

発行所

石岡市役所

石岡市大字石岡408番地

電話(代表)(2)4111番

郵便番号 3 1 5

発行人 大和田 健三郎

編集 総務部

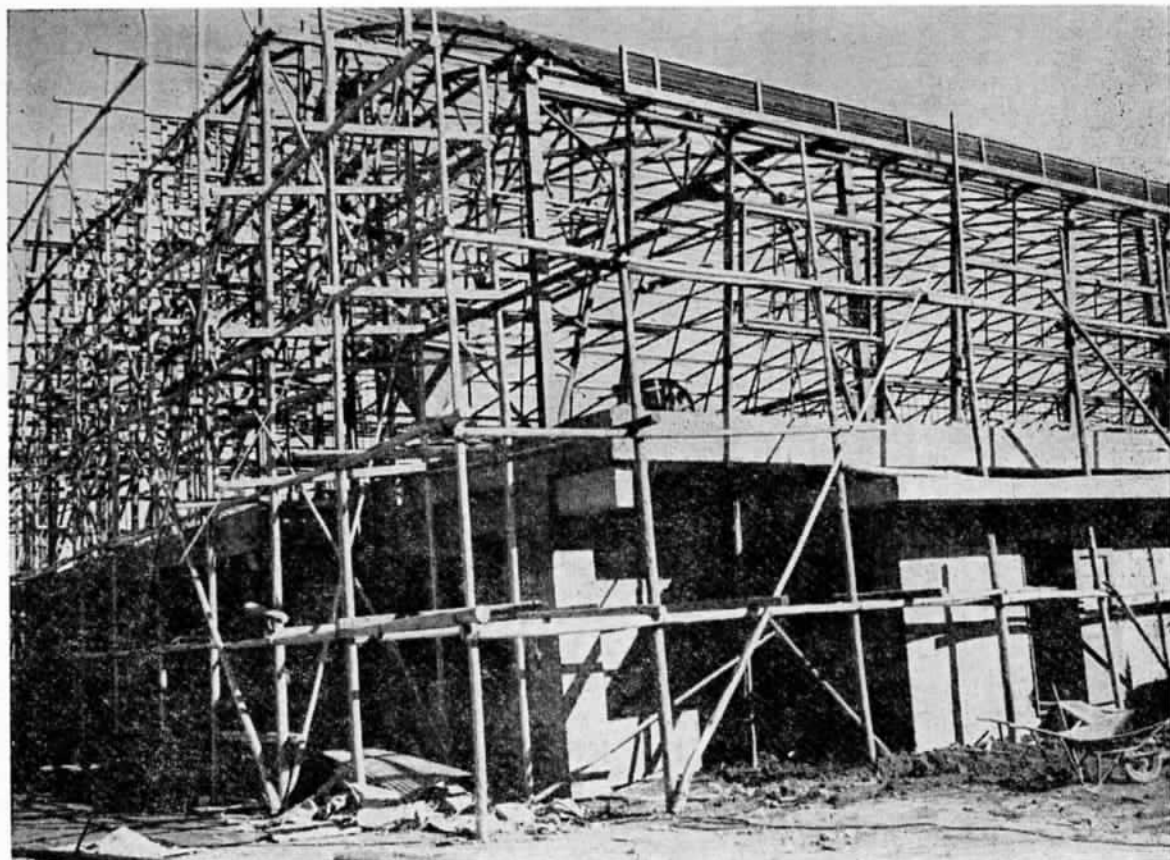


1970年

1月号

第178号

毎月1回 15日発行
昭和45年1月15日発行
昭和44年6月9日
第3種郵便物認可
(定価1部5円)



輝かしい年

輝かしい年—— 1970年は、つち音とともに明けた。

ことしも、住宅の建設、道路の整備、学校施設の整備など明るく豊かな住みよい街づくりが着々と進められることでしょう。

ここ府中中学校体育館改築工事現場でも、初春の陽光をあびて、いま急ピッチで工事が進められている。

この体育館で、石岡市のあすをになう世代の若者たちが、若さあふれる躍動を展開する日も近い。

を迎えて



市長
大和田 健三郎

あけましておめでとうござ
います。
昭和四十五年の新春を市民
の皆さまとともにつつがなく
迎えましたことは誠に同慶
にたえません。
顧みますと、昨年は、アポ
ロ十一号により、人類史上初
の月着陸に成功した輝かしい
年でありました。

国内におきましては、大学
紛争問題で明け
そして、交通戦
争問題、沖縄返
還問題等、年末
には、衆議院議
員総選挙に終る
という目まぐる
しい明けくれで
ありました。然
しながら、沖縄
も七十二年に返
還されることに
なったことは、
喜ばしい限りで
あります。

わが国の産業経済界も着実に
伸展を続け、その生産力お
よび国民所得も世界でも有数
の実績と伸びを示すことがで
き、希望あふれる新年を迎え
たのであります。

わが石岡市におきましては
市議会並びに市民の皆さまの
市政に対するご理解と積極的
なるご協
力により
まして、
進展の一
途をたど
ってまい
りました
重点施
策としま
しての、
都市開発
道路網の
整備、学
校および
教育関係
施設の整
備、住宅
建設、農
業構造改
善事業の
推進、消
防関係の
整備、社
会福祉事
業の推進
等々大石
岡市建設
計画が、さ
らに、前
進すること
ができて
ましたこ
とは、市民
の皆さま
とともに
喜び申し
あげ、衷心
より感謝
の意を表
する次第
であります。

総合的に都市 開発を推進

このようにして迎えました
昭和四十五年の石岡市におき
ましては、まず、新たに発足
します総合計画審議会を中心
といたしまして、さきに決定
された都市開発区整備計画を
基礎とし、当市の総合的な振
興計画、新都市計画、農業振
興地域整備計画等を包含した
将来の振興発展を展望し、こ
れに立脚した長期にわたる当
市経営の根幹となる石岡市の
基本構想を策定いたし、将来
はこの基本構想に基づき、行
政運営を統合的に計画的に行
なってまいりたいと存じてお
ります。この基本構想に基づ
く実施計画等が策定されるま
での間は、前年までの整備を
土台として、道路網の整備都
市開発、学校施設の整備等山
積された幾多の重点施策を積
極的に推進し、市民の福祉の
向上のため、明るい住みよい
街づくりに精進いたさなけれ
ばなりません。

従いまして、市民の皆さま
の一層のご理解とご協力なく
しては解決することができま
せん。どうか、ことしも大石
岡市建設のため格段のご協力
を切にお願い申し上げる次第
でございます。

おわりに、市民の皆さまの
ご多幸と市の益々発展するこ
とを祈念いたしまして年頭の
ごあいさついたします。

私の夢と希望



小学生四年 赤津恵美

ち四年生がおそうじをしてい
たのにふしぎです。
げんかんにかかっている学
校の名前を見たら、分校では
なくて、根当小学校となつて
いました。

「けい子、はやく、はやく」といもうとをよぼうとし
たら、目がさめてしまいました。

きのう、お友だちが「分校
がどく立して六年生までの小
学校になるんだって、わたし
たちもこのままここで、みん
なといっしょに勉強できれば
いいわね、まにあうかしら、
早く校舎を建ててくれるとい
いね」と話していたので、ゆ
めを見たのです。

わたしたちは、五年になつ
てもこのままみんないっしょ
に勉強できたなら、どんなに
いいだろうと思います。
六年生まではいれる校舎が
早く建ててくれればいいと思
います。

それに、今は特別教室がひ
とつと、音楽室と図書室と理
科室がほしいから、三年
生が音楽をやっていると、四
年生の理科ができなくなるし
二年生が本を読んでいると、
一年生の音楽ができなくなつ
たり、いつもぶつかってしま
うので、早く新しい校舎がで
きて、理科はいつも実けんが
できるし、音楽のピアノもい
つもつかえるようになればい
いなと思います。



中学生三年 谷 一夫

目をつぶる。するとそこへ、

新しい年

昭和四十五年の年頭に当り、つつしんで、市民の皆さまにこあいさつ申しあげます。

昭和四十四年も諸事多端のうちにあわだしく過ぎ去り、ここに希望あふれる昭和四十五年の新春を迎え、示しておりましたことを、ま

すお喜び申しあげます。私、昨年十二月議長に就任以来、石岡市の発展と市民の福祉向上のために、山積する事業の遂行に微力を傾けてまいりました。

幸い市民の皆さまの深いご理解とご協力を賜わり、かつ市長部局の積極的事務の執行と努力によりまして、その意とするところの大半を達成す

議長

大山 安一



ることができましたことに對して、心からお礼を申しあげますとともに、この機会に本市の主要な事務事業につきま

して、一言触れてみたいと存じます。まず本市の重点施策に

おきます教育、土木、消防、柏原工業団地の造成事業はお

かげをもちまして、ここ数年な躍進を

市民の福祉向上のために努力

示しております。教育に

つきまして、小中学校の鉄筋校舎の新増築

の増築PTAの負担の軽減教材教具の充実中学校全校の屋内

により機動性をもたせるため消防ポンプ自動車などの購入さらには消火栓、消防そのの増設などを図った。柏原工業団地造成事業につ

きましては、これの完遂は本市が石岡市建設の拠点とも

いうべきものであり、その達成も関係各位の献進的協力に

により町が浮かんでくる。その町は住宅地、商業地、工業地な

どに分かれていて、学校、医療施設、保育施設、公園などが

合理的に配置され、いたるところに緑がたえない。みんな

の顔からは、豊かな笑いがあふれている。そんな町であ

る。そして、それが私の夢みる石岡である。また、それは

見た目だけでなく、中身もすばらしいものである。そうなる

ためには、「恵まれない人に光を」とこの言葉のような町

づくりがある。体の不自由な人、身心に障害のある人、こ

のような人たちが、明るく楽しい生活を送ることができ

る。また、今ふえているもので、交通事故がある。これを

少なくしなければ、安心できる生活はなかなか送れない。

ばならない。

それには、上下水道、清掃施設を整備し、衛生的な処理

がなされるようにしなければならぬ。また、美しくとい

う言葉には、自然もはいつて輝く太陽、新鮮な空気が

すばらしい筑波、これらの自然をそのまま残しておきたい

ものである。私はまぶたの中にそれらのなかった石岡を見

思わず「パンザイ」といったくなる。と次の瞬間目をあけ

る。そこには現実の石岡があはままだちがう。しかし、この

夢がたんなる夢に終わらず、必ず実現する日がくるのだろ

う。と私は信じている。

○月○日(晴) もっともっ

して十代の自分に成長の跡を見つけようじゃないか。

新しい年がやってきた。何カ月か前の日記にはこんな

偉そうなことを記した自分だったが、こうして成人を迎え

た今、何となく落着きのないのがこった。

「ことは単なる。おめでとう。だけに始まる年ではない

ようだが、どう受けとめているね?」

「はい、注射の順番がまわってきた時のような、そんな気

持ちです。でも決して逃げ腰にはなりません。」

「そうか、ではもう一つ、成人ってことについては?」

「はい、とてもすばらしいことだと思えます。あらゆる可能性がより期待できるし、そ

う、かごの鳥が天空に飛び立つ時、こんな気持ちになるんじゃないですか。」



公務員

小松崎つや子

と前向きになるべきだ。いろんなことに真正面からぶつか

と、目ざすことありの記念すべき希望の年です。偉くなんてならなくてもいい、正しいと信じたことを自信を持って行ない、自分はこういう人間なんだと胸を張って生き抜くという強いおとな、大きなおとなになるよう努力していききたいと思っています。



高校生 永井 富美江

あらゆる遊びが散乱している現在「この遊びはよい遊びとか、悪い遊びだ」なんていうても、はねつけられてしまうでしょう。

だいたい遊びというものに善や悪をつけるのが、まちがっているのです。

しかし、この遊びというものが犯罪という一つの言葉によって左右されてしまった今それはどうしようもないことなのです。

最近、とくに目立ってふえつつあるのが青少年の犯罪です。

この犯罪に伴う心、この心は、子どもたちの生き方に問題があるからなのです。問題にもいろいろあります。が家庭環境まではいくつもの、不可能なことなのです。

だから私は、この大切な時期を遊びによって、私の手で育てあげたいのです。

子どもたちの遊びの指導、これが現在の私の仕事(サークル活動)でもあり夢なのです。

サークル活動をとうして、遊びが子どもにとっていかに大切なものか、そして、その遊びがいかに危険なものであるかを知りました。

しかし、この遊びを指導してくれる人はきわめて少ないのです。

このようななかで、私はあえて遊びを指導していきたいと思うのです。

遊びのなかで集団意識を教えこみ、健全な精神を養ってあげるのである。

私の指導する遊びは、お金もかからない、だれでも簡単に楽しめる遊びなのである。

「みんな集ってー」私の説明を聞く子どもたちの目は輝いています。

「じゃ、はじめのわよ」私の夢は踊りはじめます。子どもたちは野原いっぱい



歯科医 篠原 鑑明

に飛びまわりました。ころんだり、ぶつかったり青い空はどこまでも続いている。

野原は子どもたちでいっぱい。野原は子どもたちでいっぱい。野原は子どもたちでいっぱい。

夢には、まさ夢とさか夢があるといわれているが、私の見た夢はこんなものでした。はたして現実はどうでしょう。

我が石岡市に昨年立派な市民会館ができ、市長さんの公約が実現された。

進み、道路も舗装され、小中学生が毎日元気に通学している。

ある日、市長さんが市民の前に立って、開口一番「この健康は市文化と市民の皆さんの健康に重点を置きたい文化と市民は有形無形の財産であるから、これらを度外視しては市の発展は期待できない。スポーツセンターも欲しい。また市の文化協会も欲しい。また市の文化協会も欲しい。また市の文化協会も欲しい。

つもの部門に分かれていて、助成金も増額して、会合には努めて市の三役が出席し育成に努力していきたい、そして和をもって文化事業を進めていきたい」と語り、会場には市民の健康で明るい笑顔が満ちあふれている。

そして各分科会を回ってみると、必ず会のはじまりには一般から募集した石岡市歌が市の音楽愛好者のバンドによって演奏される。

この市歌が市の将来を約束し、少年犯罪なども減少し明るい街づくりに成績をあげている。

石小通りは、時折あがる花火に人の列でいっぱいである。早く行かないと遅れると起された。

ここで目がさめたがきびしい寒さだった。

私の夢は、日本製のミシンが名実ともに世界一になることとです。

あまり知られておりませんが、我が国は世界一のミシン生産国で、一年間に家庭用、工業用合わせて約五百万台もつくられて、そのうちの約六十パーセントに当る三百万台が世界中に輸出されているのです。

このように現在、世界中にミシンを供給している我が国も、第二次世界大戦前まではアメリカのシンガーミシンの独占的市場で、国産ミシンは蛇の目、ブラザー、三菱、福助等が少量生産していたのにすぎませんでした。

それではなぜ戦後世界一のミシン生産国になれたのでしょうか。

それは、戦後日本中のミシンメーカーが相談してミシン部品の規格を一定したため、



鉄工所経営 鈴木 彰一郎

どこのミシンメーカーも同じ規格の部品を使ってミシンを組み立てるようになり、部品供給者と完成ミシン組立業者との分業化が成立しました。

部品メーカーは部品をつくることに専念し、完成品メーカーはミシンを組み立てることにのみ専念したのでそれぞれの技術が向上し、優秀なミシンが安価に大量生産できるようになったからです。

ところで、このように優秀な日本製ミシンも海外での評価はあまり正しくされておられません。

高い価値のあるミシンなのに低いコストで生産されるため、安値で輸出してしまったからです。

いくら良いミシンでも安く売っては安物に見られてしまいます。

しかも日本のミシンメーカーは製品に自分の名前をつけないでバイヤーの要求する名前をつけて輸出しているのです。

そのために日本製のミシンは優秀な品質でありながら、高い評価をえられなかったのです。

すなわち、実は世界一でも名は世界一にならなかったのです。

しかし、いつまでもこのよう

なことが良いはずはありません。

✓ません。

おくれはせながら日本のミシンメーカーも自分のブランドをとおして高い付加価値で輸出するようになってきました。

あと何年かすると日本でも有名ミシンは世界の有名品になるでしょう。

そして高級品としての値段で販売されることと思ひます。

その時こそ、日本のミシンは名実ともに世界一になるのです。

そうなることがミシン部品メーカーとして、小なりとはいえど日本ミシン産業の一翼をなっている私たちの夢なのです。



主婦 身内 あや

師走の忙しさに加えて、おしづまっからの総選挙と、あわたしさを去らないうちに新年を迎えました。

数字のしめすくぎりのなかに安部と万国博をひかえて、何か大きな変化が起るのではなにかと、期待とも不安ともわからないものを覚えます。毎日のくらしをあずかる私ども主婦も婦人学級で、消費問題、青少年問題、くらしと政治などについて研修や話し合いをしてまいりましたが、うつりかわりのはげしい社会のなかに、ますます学習の場の必要なことを感じました。ことに年々経済の成長率が高くなってゆく現在、なんと申しまして私どものなやみは消費問題だと思ひます。かしこい消費者となるために、いろいろ勉強する機会をえましたが、なかでも業者の方をまじえての研修会は、両者のあゆみよりのうえにも、非常に効果的に思われましたので、これからもこのような場を設けていただきたいと思ひます。

まためまぐるしくのびる生産技術のかけには、好ましくない商品の出回りが、絶えず私どもの生活をおびやかしておりますので、是非石岡市にも消費者センターと、それに加えて家庭の主婦が気軽に集まり、おしゃべり学習のできる場所の設置をお願いしたいのです。巨大なマスコミのなかにあって、いつもとまどいを感じている私どもに、その指針ともなるべき消費者センターが設置されましたなら、消費者としての自覚も深まり、私どもの声が業界や、政治に反映するなかたちにもなると思ひます。



大学生 山口 実

みんなの声をもりあげて明るい、そしてゆたかな、夢のある消費生活を送りましょう。

館を利用し、大学受験のため勉強や大学に入ってから試験の時、あるいはレポート作成のために本をかりたり、ずっと利用してきました。ところが、現在では、小学校の庭をとりぬけて行かなければならないし、小学校の校庭の一部でもあるので、生徒の遊ぶ声等が耳に入り、気が散ってしるべものも出来ません。市立図書館は、誰もが気軽に読書でき、また誰もが落着いて勉強できるようでなければならぬと思ひます。それにはまず、静かな場所が第一条件となります。小学校の庭と同一場所では絶対によい環境であるとはいえませんが、今も、小学生が放課後、さながら本をかりにきますが、このような状態では、図書館としての価値がありません。今後、私のように大学受験のために図書館を利用する高校生や、レポートのためにしるべものをする大学生がたくさんいると思ひますが、この人たちが、おそろく、静かな落着いた図書館の建設をまします。私は、年頭にあたり、このことをここの市政に対して希望します。

新年おめでとうございま

だがこころは農民にとって気持ちよくおめでととはいえない年のようです。昨年十二月に農協中央会での講演を聞きました。

これによると、第二の農地改革といわれるような、新都市計画法が制定され施行された場合に、この計画区域に石岡市もはいるということである。

この計画法によれば、市街化区域にはいった農地には、今まであった共済、防除関係以外には一切の補助または資金の貸出しを禁止し、税金は優良集団農耕地以外は宅地なみの固定資産税になり、住宅または工場地域に指定されると、公団または市、県以外とは売買が出来ず、ほかへ土地を求めようとしても売った土地の五倍以上は買えないとい



農業 樫村 美智雄

うような内容でした。

このように市街化区域では農地法の適用を除外され農地として認められず、農業経営者には生活保障も全くなく、私権を制限された場合に、私たち農民はどうすればよいのでしょうか。土地を取られれば土地へ行くことも出来ない私たち農民は会社勤めをする以外にありません。

しかし知識も学歴もない農民にとってはどこへいっても下積でないければなりません。

近郊地帯にこそ、専業農家として他産業に負けない立派な経営をしている農家が多いのです。

出稼ぎはむしろ純農村地帯の農家に多いのです。

私たちには、農業を離れて生活することはできません。農業に生きがいを感じ、農業に一生をかけているのです。

都市計画の決定は、市の意向でできると聞いています。農民の犠牲のうえにたつた都市開発ではなく、誰もが楽しく生活できるような街づくりをしていただきたいと思ひます。



(掲載順不同)

市議会 第四回定例会

市税条例の一部改正など 議案十九件を審議

昭和四十四年市議会第四回定例会は、十二月十五日から十七日までの三日間にわたり、市議場において開られました。
こんどの議会には、市税条例の一部を改正する条例など議案十九件、請願二件が上程され、審議されました。
この結果、昭和四十三年度の決算認定については、特別委員会へ付託され、審議されることになりましたが、そのほかの議案については、原案どおり可決、また、請願二件についても採択されました。

老人憩の家建設費 など二十五万五千円を補正

(一般会計)

こんどの議会で補正された
予算額は二十五万五千円で

審議された議案

▽専決処分(県民交通安全共済組合を組織する市町村数の増加および規約の変更について)
▽市総合計画審議会条例の制定

▽市税条例の一部改正
▽市国民健康保険条例の一部改正
▽昭和四十四年度の一般会

予算総額は九億三千九百八十九千円となりました。
補正予算のうち、歳入で主なものは市税(電気ガス税、たばこ消費税)七億七千万円、県支出金一千七十四万四千円などとなっています。

また、歳出で主なものは、計補正予算、有線放送電話事業特別会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、農業共済事業特別会計補正予算

▽市道の廃止について
▽字の区域および名称の変更について

▽茨城県市町村職員退職手当組合規約の一部を改正することに関する関係地方公共団体の協議について

農林業費八百八十六万七千円、土木費二百八十八万七千円、総務費百八十七万七千円、民生費百八十五万五千円、衛生費六十万四千円などとなっています。

農林業費では、主なものとして、稲作特別対策事業補助金に八百八十一万四千円、土

▽昭和四十三年度石岡市一般会計、有線放送電話事業、授産所特別会計、国民健康保険特別会計、と場特別会計、農業共済事業特別会計の歳入歳出決算認定について

▽教育委員の選任について
▽石岡市および事務組合の公平委員会委員の選任について

木費では道路補修用材料費に二百万円、総務費では衆議院議員選挙費に百八十七万七千円、民生費では老人憩の家附帯工事費に百七十二万円、衛生費ではゴミ捨場道路用砕石代に六十万円とそれぞれ補正されました。

特別会計の補正予算

こんど補正された額は、農業共済事業五百三十万六千円、国民健康保険事業百二十七万四千円、有線放送電話事業百二十四万五千円で、予算総額はそれぞれ次のようになりました。

農業共済事業二千一百一十六千円、国民健康保険事業一億九千四百七十八万四千円、有線放送電話事業八百四十二千円

助産費と葬祭費の支給額を増額

国民健康保険条例の一部改正

こんどの議会で、国民健康保険条例の一部が改正され、昭和四十四年九月一日から助産費と葬祭費の支給額が次のように増額されました。

助産費 五千円(改正前二千円)
葬祭費 五千円(改正前三千円)

なお、昭和四十四年九月一

日以降において改正前の額で助産費、葬祭費の支給をした方々には、差額分を支給します。

総合計画審議会を設置

こんどの議会で、石岡市総合計画審議会が制定され市長の諮問機関としての総合計画審議会が設けられることになりました。

この審議会は、議会議員五人、学識経験者五人、各種団体の代表五人、一般市民五人の職員五人の計二十五人で構成され、これからの市の総合的な都市計画を進めていくために基本的な調査を行なっていくものです。

市税条例の一部改正

市税における譲渡所得の課税の特例が改正されたことに伴ない、これまで譲渡所得はほかの所得と合算して課税されていましたが、昭和四十五年一月一日から昭和五十年十二月三十一日までの間に譲渡した土地、建物などの譲渡所得は、長期譲渡所得と短期譲渡所得に分けられ、それぞれほかの所得と分離して課税されることになりました。

教育委員に鈴木氏と石上氏を再任

教育長の鈴木進氏と教育委員の鈴木進氏と教育委員

員のひとりである石上茂右エ門氏が、一月三日付をもって任期満了となるために、こんどの議会で市長推せんにより議会の同意を得て再任されました。

公平委員会委員に大山氏と糸賀氏を選任

石岡市および事務組合の公平委員会委員であった小松崎(香丸町)と石橋保氏(田島)が一身上の都合により辞任しましたので、後任として大山要蔵氏(東大橋)と糸賀徳治氏(筑波郡筑波町・土浦市所在・弁護士)が選任されました。

請願

▽府中小学校体育館兼講堂建設について(採択)
▽柏原工業団地買収について(採択)

なお、第三回定例会において、委員会付託となっていた次の四件については、一件が取り下げになったほかは全部採択されました。
▽誘水溝施設促進に関すること(採択)
▽ふ粥場設置計画に対する善処方について(取下げ)

▽桑谷一府中学校通学道路の補装工事について(採択)
▽市営野球場設置に関すること(採択)



決意もあらたに

消防団の結団式

消防団の編成替えに伴ない新消防分団の結団式が秋葉点検をかねて、さる十二月一日に石岡小学校々庭で行なわれました。

こんどの消防団編成替えは出かせぎなどでの団員不足をカバーするため、機動力を増強し、団員数をこれまでの半分に減らしたもので、分団数も二十四分団から十カ分団に整理統合されました。

結団式には、決意もあらたに新しく選ばれた団員二百十名が勢揃いし、火災防止を誓いました。

きたる二月一日を期して、一九七〇年世界農林業センサスが実施されます。

この調査は、農林業についての最も規模の大きい総合的な調査で、国際連合食糧農業機関の提唱のもとに、世界一〇〇余カ国が参加し、十年目ごとに各国一斉に行なわれる国際的な行事です。

この調査の主な目的は、わが国の農業、林業の実態を明らかにし、農林業政策の企画立案に必要な基礎資料を作成

することにあります。

今回の調査は、農林業について集落(部落)別に調査する農林業地域調査と農家や林業の個々の状態を調査する農林業事業体調査の二種類に分かれています。

農林業地域調査では、集落(部落)の構造とその変化、農業生産基盤の整備や林業の生産状況、農林業の土地利用や生活環境の整備状況などを明らかにします。

また、農林業事業体調査で

農林業の実態を明らかにするために

は、「農家」および「農家以外の農業事業体」と「林家」および「林家以外の林業事業体」の規模、従業者、その他農林業経営の実態のすべてを明らかにします。

この調査のため、すべての農家と林家および、農家以外の農業事業体と、林家以外の林業事業体の皆さんの所へ、調査員が何って、いろいろとおたずねすることになっていきます。

この調査で調査するすべての事は、統計を作る資料として用いられ、その他の目的に使用されることは、絶対にありませんから、どうぞありのままにお答えくださるようお願いいたします。

統計調査員を表彰

市では、さる十二月十三日に統計大会を開き、永年統計調査員として統計調査事務に従事し、統計行政につくされた次の方々を表彰しました。

石岡市統計協議会長(敬称略)

石岡地区	久保田清
三村地区	高橋光政
石岡市長	
石岡地区	岩田大吾
高浜地区	広瀬 溜
三村地区	富田 操
関川地区	大橋 登
	小沼忠悟

図書館だより



図書館では、例年のように一月から三月にかけて、高校、大学受験者の便宜をはかるために、土曜日の午後と日曜日も次のように開館します。

期間 一月から三月十五日まで
開館時間
平日午前八時三十分から午後五時まで
土曜日 午前八時三十分から午後四時まで
日曜日 午前九時から午後四時まで
休館日 一月十五日、二月十一日、二月十五日

巡回文庫の利用

館外奉仕の一つとして、市内の二十六カ所(成人用十七カ所、児童用九カ所)に文庫をつくり、二カ月に一回巡回して、新しい本と取り替えています。

皆さんの手近なところにありますのでご利用ください。

レファレンス奉仕

「こういうことについて調べたいが、どんな資料があるだろうか……」

図書館は皆さんの求める資料の案内役となります。

なお、簡単なことでしたら電話でお答えしていますのでご利用ください。

(電話) 261-06番 石岡小学校呼出

図書館の貸し出しは無料です。

図書Rの会

今月も次の方々からたくさんの図書を寄贈していただきました。

石岡Rの会

「現代ノンフィクション全集」他十四冊

市内一主婦

「緑の館」他十四冊

図書の寄贈

館外貸し出し

お仕事の合間に、家で読みたい方には、館外貸し出しも行なっています。

なお、はじめての方は印鑑をご持参ください。

